

「瀬戸内の水産業を学ぶ総合演習」履修の坪井悟さん（総合科学部2年）が「総合科学概論最優秀論文賞」を受賞しました。

平成27年11月に「瀬戸内の水産業を学ぶ総合演習」を履修した総合科学部2年の坪井悟さんが、総合科学部必修科目「総合科学概論」において、「総合科学概論最優秀論文賞」を受賞し、平成28年3月に父母等懇親会で表彰されました。小論文タイトルは、「瀬戸内の食文化-コイワシの刺身・ママカリの酢漬け・イカナゴのくぎ煮は、なぜ局所的郷土料理に留まっているのか-」で、本演習がきっかけの1つになったとのこと。